



失敗から学ぶ力

校長 浅見 正史

朝晩の気温がめっきり低くなり、木々の落ち葉が校内を彩る季節となりました。朝の落ち葉清掃もこれから本番を迎えます。朝、登校後の時間に余裕がある人は、ボランティアの清掃活動に協力をお願いします。

さて、先月の10月は新人体育大会、合唱コンクール、市駅伝競走大会と生徒の皆さんの活躍の場がたくさんありました。当然、勝負事には勝ち負けが結果として付きます。本番はうまくいかず失敗したという人もいたかもしれません。皆さんの勝っても涙、負けても涙を流す姿は、これまでの練習を一生懸命に頑張ってきた証だと思います。結果も大事ですが、これまでの過程はもっと大事です。今回の失敗や経験を、反省という振り返りをしっかり行ない、次へつなげてください。

さて、「失敗を共に称え合う学校」をスローガンに掲げている高校があります。島根県立隠岐島前高校は、10月13日を「失敗の日」として、生徒らが失敗を披露し、明日への糧にして前に進もうという催しを行っているそうです。(読売新聞より) 失敗は恥ずかしいことではありません。失敗からたくさん学ぶことを学んでください。ただし、失敗した人を笑ったり、冷やかしたりすることは絶対にやめてください。失敗しない人はいません。生徒の皆さんも、失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してください。

さいたま市では、11月に『心を潤す4つの言葉「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「はい』』推進週間を設定し、各学校において児童生徒・教職員・保護者・地域の方々が、積極的によいあいさつ・返事、心を込めた素直な言葉を交わすことによって、一人ひとりの心が通う学校や地域づくりを目指しています。



吹奏楽部 見事な演奏披露！

10月26日(土)、大宮区の歴史と文化に親しみ、区民相互のふれあいを通じた絆をつくることにより、郷土への愛着を深め、連帯感の醸成を図ることを目的として、「2024 大宮区民ふれあいフェア」が開催され、吹奏楽部が「SNS バズリメドレー、パイレーツ・オブ・カリビアン、風になりたい」を演奏しました。**県大会出場 東中生頑張れ！**



10月から実施されている新人体育大会埼玉県大会に、剣道部男子(団体・個人)、卓球部男子(団体)、卓球部女子(団体・個人)、新体操(個人)、体操(個人)、硬式テニス(個人)が出場します。